

「特発性過眠症は全身麻酔を受け
ているように感じられます。薬剤の中毒
症状のような感じです。どんなに睡眠を
とって、いつも眠くてしかたがなく、
それが本当に嫌です。」



過眠症とは？

過眠症とは、以下のような**特発性過眠症**および関連する疾患を含む特定の睡眠障害を指します。

- ・ナルコレプシータイプ1
- ・ナルコレプシータイプ2
- ・クライン・レビン症候群(KLS)
- ・筋強直性ジストロフィーやパーキンソン病などの特定の疾患に関連する過眠症

これらの疾患に対する現在の治療法は非常に類似しており、現在の研究ではこれらの疾患の間に有意な重複がありうることを示されているため、これらの疾患をひとまとめとして問題に対応し研究することが重要です。

当財団について

過眠症財団(Hypersomnia Foundation)は、**501(c)(3)非営利団体**です。当財団の使命は、患者さんの代わりに声を届け、支援を提供し、一般市民および医療専門家への教育を行い、意識を高め、効果的な治療法、より良い診断ツールそして最終的にはこういった消耗性の疾患に対する治療法を見出すための研究に資金を提供しながら、特発性過眠症および関連した睡眠障害を抱える人々の生活を改善することです。

寄付をお願いします

非営利団体として、当財団はあなたのように寛大な寄付者からのご支援に100%依存しながら、その使命を遂行しています。

つながりを保ってください

hypersomniafoundation.orgにて、当財団のニュースレター **SomnusNooze** の購読をお願いします。

当財団の行事イベント#HFConf   
info@hypersomniafoundation.org にご参加ください

理事会

ダイアン・パウエル(Diane Powell)、最高経営責任者(CEO)/理事長 – カリフォルニア州サンフランシスコ
エリザベス・アッシュクラフト(Elizabeth Ashcraft, JD) – テキサス州オースティン
サラ・ビーズリー(Sarah Beazley) – ジョージア州アトランタ
ミシェル・A・エムリッチ、医師(MD) – ジョージア州アトランタ
メアリー・A・キング(Mary A. King)、教育学博士(EdD) – マサチューセッツ州コンコルド
レベッカ・キング(Rebecca King) – ペンシルバニア州ウェストチェスター]

医学諮問委員会委員長

リン・マリー・トロッティ(Lynn Marie Trotti)、MD、科学系修士(MSc) – エモリー大学

科学諮問委員会委員長

デビッド・ライ(David Rye)、MD、博士(PhD) – エモリー大学

寝すぎたり、目覚めること
または起き続けている
ことに困難を感じていま
せんか？



特発性過眠症(IH)の
可能性があります

IHは慢性であり、しばしば消耗性の
神経疾患です

Hypersomnia Foundation
4514 Chamblee Dunwoody Road, #229
Atlanta, GA 30338 (過眠症財団、ジョージア州アトランタ)

IHの主な症状は、十分なまたは通常よりも極端に長い睡眠時間(たとえば、1晩あたり11時間以上)があるにもかかわらず日中の過度の眠気があることです。追加の症状には、一般的に以下のようなものが含まれます。

- 日中は起きつづけている事が出来ず、意図しない眠気や睡眠をもたらす
- 通常1時間以上で、リフレッシュ感が得られない昼寝
- 睡眠中に自覚や記憶がなく話したり動いたりすること(つまり無意識下での行動)
- 完全に覚醒することに非常にかつ長期的に困難を伴う、ならびに抑えられない睡眠欲求、見当識障害、混乱、いらいらおよび協調不全(別名、睡眠酩酊)
- 認知機能障害:記憶力、注意力、集中力の欠如(時にはわかりやすい表現として「頭に霧がかかったようだ(brain fog)」と表現されます)

特発性過眠症の適切な診断は、有益な治療計画を確立するための鍵であり、以下が挙げられます。

- 少なくとも3か月間にわたる日中の過度の眠気存在
- 眠気の原因として処方薬を除外すること
- 原因としての他の状態を除外するための包括的な病歴、身体検査および医学的検査
- 睡眠リズム障害(例:概日睡眠障害)および睡眠不足(通常アクチグラフと呼ばれる装着型センサーと「睡眠日誌」を組み合わせて評価)の除外
- 一晩の睡眠検査または睡眠ポリグラフ検査(PSG)を実施した後に理想的には認定睡眠検査施設において実施される日中の睡眠潜時反復検査(MSLT)

IHには承認された薬物や治療法がありません。米国では、医師はIHの「承認適応外」医薬品(つまり、米国食品医薬品局(FDA)が他の状態に対して承認した医薬品)を処方できますが、有効性はさまざまです。

研究者は、IHへの新しい治療法だけでなく、他の疾患に対して承認された薬剤の検討を引き続き行っています。IHの患者さんの中には、認知行動療法(CBT)もまたIHへの対応を習得するのに役立つと感じる方もおられます。

過眠症研究をご支援願います

過眠症財団は、国際的な過眠症に特化したレジストリ(患者登録システム)について、CoRDS(サンフォード希少疾患コーディネーション)と提携していることを誇りに思っています。

研究者がIHおよび関連する疾患についてさらに知識を深めるためにご支援をお願いします。是非本日、このリンクにアクセスしCoRDSレジストリへの登録をお願いいたします!

hypersomniafoundation.org/registry

SANFORD
RESEARCH

